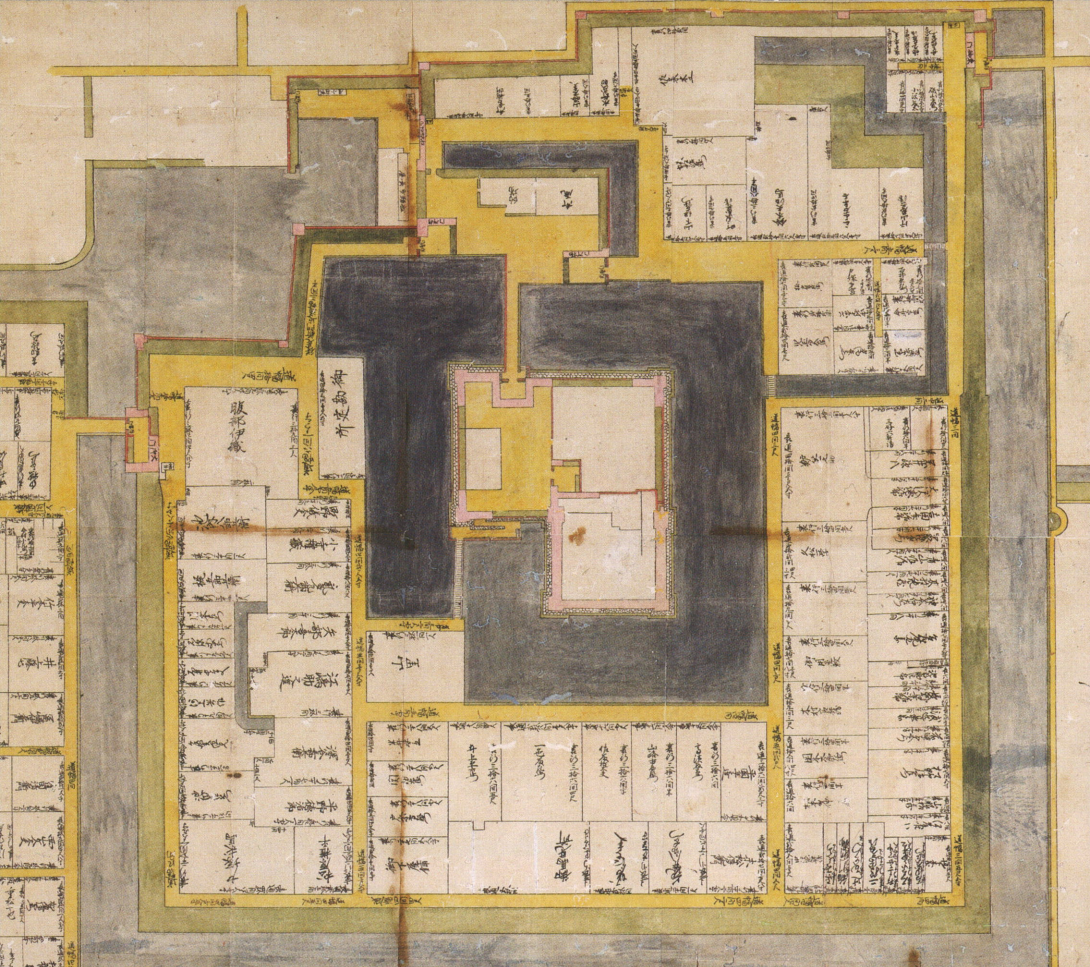


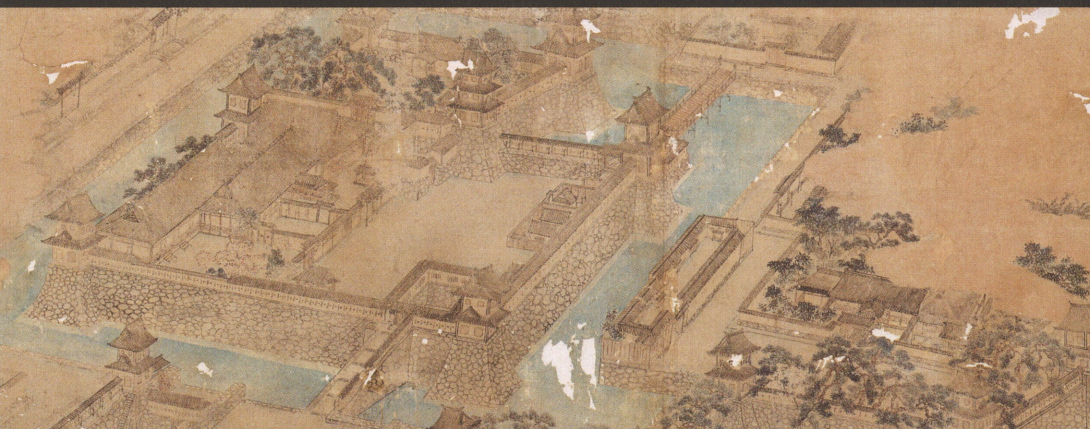
平成30年度 今治城 特別展

# よみがえる瀬戸内の名城 — 今治城絵図・古写真展 —



今治藩の家臣たちの屋敷を詳しく記す

安永八年今治城絵図【部分】 安永8(1779)年 今治城蔵



ふかん  
今治城の中心部を俯瞰的に描く  
今治旧城図【部分】 吹揚神社蔵(今治城寄託)

平成30年  
10月6日(土) ▶ 12月2日(日)  
午前9時—午後5時  
会期中無休

今治城共通観覧券が必要です。

- 一般…………… 500円(400円)
- 高齢者<65歳以上> … 400円
- 学 生…………… 250円(200円)
- 高校生以下または18歳未満の方 無料

※( )内は20名以上の団体割引料金

※「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」所持者と介助者1名は無料



本丸と二の丸に立ち並ぶ二重櫓  
古写真 今治城本丸・二の丸南東面 慶応3(1867)年  
個人蔵(愛媛県歴史文化博物館保管) ※複製展示



今 治 城

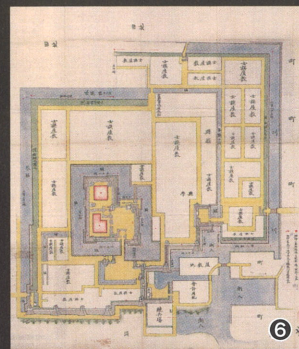
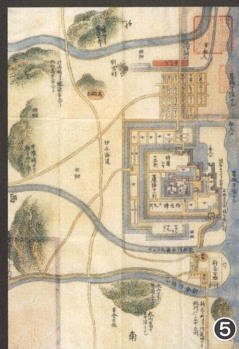
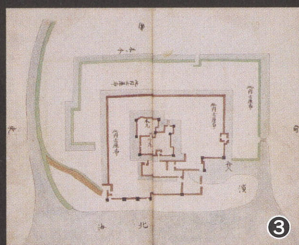
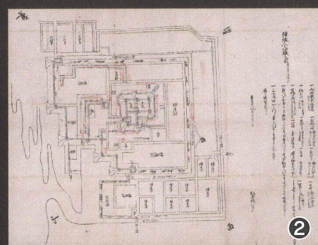
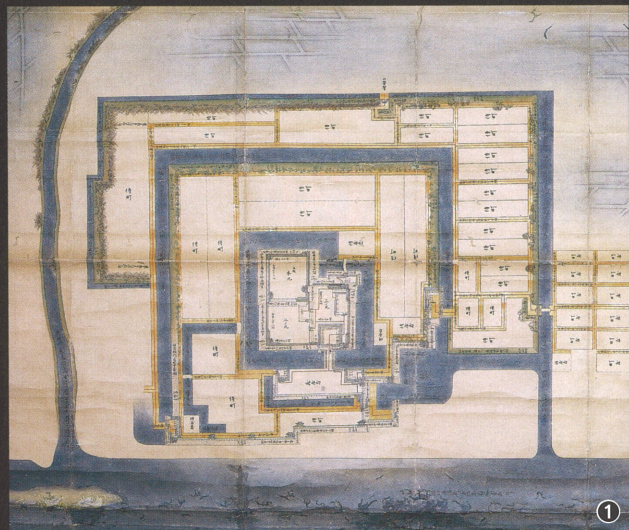
【主 催】一般財団法人今治文化振興会 今治城 【共 催】今治市・今治市教育委員会



# よみがえる瀬戸内の名城 —今治城絵図・古写真展—

近世城郭を代表する海城として、瀬戸内地方で威容を示し続けた今治城。明治時代初期の廃城前後に全ての建物が無くなり、郭の大部分も市街地化されてしまいましたが、かつての今治城の姿は、昔の絵図や古写真の中に見ることができます。しかし今治城の絵図は、一様ではありません。目的に応じて、様々な姿が描かれました。その描写の中に、絵図や今治城の様々な歴史が刻み込まれているのです。

本展では、多様な今治城絵図とともに、幕末の今治城を撮影した古写真も紹介し、今治城の景観と歴史に迫りたいと思います。



- ① 幕府に提出するために描かれた大型図 正保今治城絵図【部分】 正保年間(1645~48) 今治城蔵 ※大型出力による展示
- ② 石垣などの修理を幕府に申請 伊予今治城之図【部分】 貞享2(1685)年 今治城蔵
- ③ 軍学的観点から描く 伊予国今治(蓬左文庫本「主図合結記」所収) 名古屋市蓬左文庫蔵 ※パネル展示
- ④ 海から見た今治城・港・城下町を描く 今治城風景図【部分】 吹揚神社蔵(今治城寄託)
- ⑤ 広島藩で製作された城絵図集 伊予今治(浅野文庫「諸国当城之図」所収) 広島市立中央図書館蔵 ※パネル展示
- ⑥ 廃城期の今治城を描く 今治城郭之図【部分】 明治4(1871)年頃 愛媛県立図書館蔵 ※複製展示
- ⑦ 二の丸の正門である鉄御門と門前の土橋 古写真 今治城二の丸鉄御門 慶応3(1867)年 個人蔵(愛媛県歴史文化博物館保管) ※複製展示

関連行事

講演会 | 10月13日(土) 13:30~15:30 聴講無料

「今治城下絵図をデジタルマップで読む」

要申込  
定員60名

講師: 平井 松午氏(徳島大学総合科学部 教授)

各種の今治城下絵図や多様な地図情報から城下町今治の変遷をたどります。当館学芸員による特別展の解説も行います。

会場: 今治城・吹揚公園内 寿殿

10月1日(月)から、今治城へ電話・FAX(氏名・連絡先を明記)、直接受付にてお申し込みください。

学芸員による  
展示解説

- 11月 4日(日)
  - 11月18日(日)
- 午後2時~(約40分)

※お申し込みは不要です。  
ただし、観覧券が必要です。

## 今治城

〒794-0036 愛媛県今治市通町3-1-3  
TEL:0898-31-9233 FAX:0898-31-9235  
HP:<http://museum.city.imabari.ehime.jp/imabarijo/>

今治城



【交通案内】

JR予讃線「今治駅」から、  
せとうちバス「今治営業所行き」で9分  
「今治城前」下車

瀬戸内しまなみ海道(西瀬戸自動車道)  
「今治北IC」から車で約10分

今治小松自動車道  
「今治湯ノ浦IC」から車で約20分